

取扱説明書

ML-20273

コンパクトドラフトCD-900SN-I

お買い上げ有り難うございます。

この度は、弊社製品をお買い上げいただきまして誠に有り難うございます。

本製品をより安全に、また、良好な状態でご使用いただくために、必ずこの「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。

また、製品を末永くご使用いただくために、この「取扱説明書」は大切に保管してください。

本品を譲渡・貸与される時には、新しい使用者が安全な正しい使い方を知るために、この取扱い説明書を、製品本体と共に必ずお渡しください。

 **アズワン株式会社**

安全上のご注意

この取扱説明書では製品を安全に、正しくご使用いただき、事故や損害を未然に防ぐため、安全上特に注意すべき事項についての情報を、その重要度や危険度によって下記のような警告表示で定義しますので、これらの指示に従って、安全にご使用いただくようお願い申し上げます。

各警告表示の定義

 危険	取扱いを誤ると、死亡または重症を負う可能性があります。
 警告	取扱いを誤ると、重度の人身事故・製品の破損の原因となることがあります。
 注意	取扱いを誤ると、軽度の人身事故・製品の破損の原因となることがあります。
 お願い	安全を確保するために注意が必要な事項。

いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ずお守り下さい。

安全確保の図記

	特定しない、一般的な注意、警告、禁止事項		分解及び改造により感電などの傷害が起こる可能性がある場合の禁止
	機器の特定の場所に触れると傷害が起こる可能性がある場合の禁止		感電の危険性の注意
	高温による傷害が起こる可能性がある場合の注意		破裂、爆発の危険性の注意
	指を挟みこむ危険がある場合の注意		ファン等に巻き込まれる危険性の注意
	特定しない一般的な使用者の行為		アース線の接続の指示

<設置上の安全に関する注意>

本品の設置にあたっては、安全な使用と製品の機能を十分に発揮させるため、次の項目をよくお読みの上、適切な場所をお選びください。

 警告	
	・近くに引火性の固体・液体・気体のないところに設置してください。 ・60℃以上の高温物体（乾燥機等）に近接しないところに設置してください。
 注意	
	・温度変化により結露が生じるような所には設置しないでください。 ・水平で安定したところに設置してください。本製品が転倒する恐れがあります。 ・水滴がかかる所や湿気の高い所等には設置しないでください。感電や漏電の恐れがあります。 ・ホコリの少ないところ及び風通しの良いところに設置してください。 ・直射日光のあたらないところに設置してください。 ・電源コードは、足を引っ掛けないようなところに巻きつけてください。

※本品は屋外で使用することはできません。

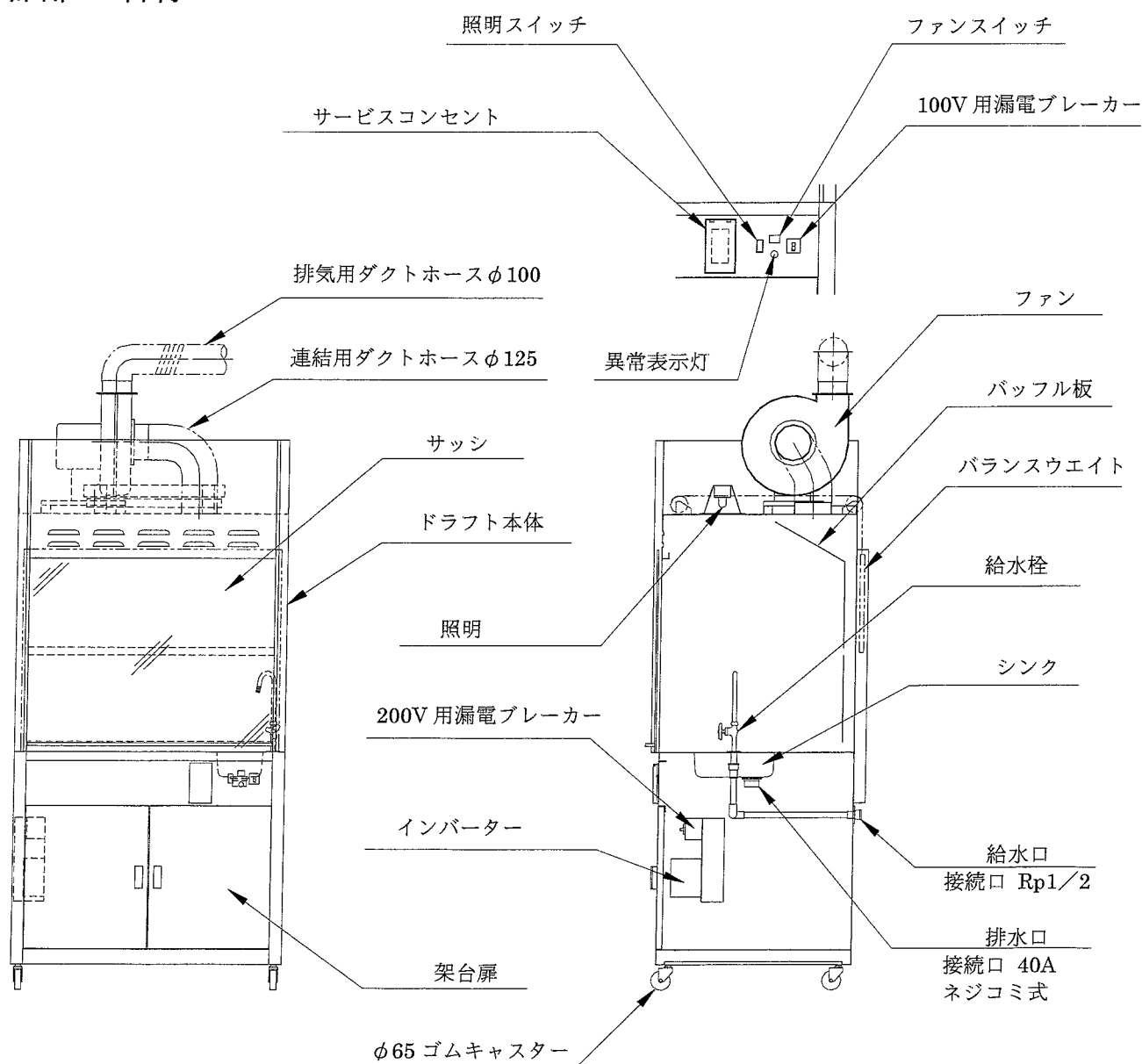
<使用上の安全に関する注意>

 警告	
	・改造及び分解はしないでください。改造及び分解したものを使用して事故がおきた場合、当方は一切の責任を負いかねます。
	・爆発事故・火災事故を避けるために、ドラフト内や架台内には爆発性物質・可燃性物質を絶対に入れないでください。又、それらを含んだり、付着した容器なども絶対に入れないでください。
	・架台内部の電気部品は触らないでください。感電の恐れがあります。 ・濡れた手でのスイッチ操作や、コンセントの抜き差しは行わないでください。感電の恐れがあります。
	・架台内部に腐食性の物質は絶対に入れないでください。内部の電気部品が故障して重大な事故につながる恐れがあります。 ・ドラフト内の温度が40℃を超えるような作業や実験は行わないでください。
	・ドラフト内で作業や実験を行う時は、十分な前面風速を確保するために、開口部ができるだけ小さくなるような位置に、扉を止めてください。十分な前面風速がない場合は危険です。 ・給水の接続はエンピ水道管で確実に接続してください。 ※ホース接続の場合は、ホースニップル（付属品）を給水パイプ端末のソケットに確実にねじ込み、ホースニップルの根元までホースを差し込みホースバンドを確実に締めてください。水圧の急な上昇時にホースがゆるみ、水漏れの原因になります。 ・作業終了時は必ず給水の元栓を締めてください。
	・アースは必ず接続してください。アースを接続されないと感電事故の原因となります。
	・使用前は必ず、蛍光灯器具の周波数切り替えスイッチが、使用される地域の周波数に合っている事を確認してください。合っていない場合は、使用される地域の周波数に合わせてください。また、周波数の違う地域へ移転される場合も合わせ直してください。周波数が合っていないと安定器が焼損して、火災等の原因となる場合があります。

⚠ 注意

	・扉を開閉する時は、ゆっくり開閉して衝撃を与えないでください。又、手などを挟まないよう注意してください。 ・水道を使用する時は、シンクから水が溢れないように注意してください。 ・有害な排液は下水に流さないようにしてください。
	・扉のレール部分や、ローラー部分には手を触れないようにしてください。指を挟む恐れがあります。
	・長時間使用しない時は、漏電ブレーカーを OFF にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。又、電源プラグを抜く時はコードを持たずに先端のプラグを持って抜いてください。
	・本品のサービスコンセントの容量は 15A までです。接続される器具の合計電流が 15A を超えないようにしてください。 ・扉は破損防止と軽量化を図るため、PVC 透明板を使用しております。有機溶剤の中には直接付着しますと、PVC 板表面にクラックや濁化など、跡が残る場合があります。使用されるときは直接付着しないように注意して下さい。又、排気ファンは運転させドラフトとしての機能が働いている状態でご使用下さい。

＜各部の名称＞



＜設置方法＞

1. 設置上の安全に関する注意の条件を満たす所に本品を置いてください。
2. 別梱包のファンを付属のビス（M6）ワッシャー、スプリングワッシャーを使用して本体の天板に取り付けてください。
3. 付属しているホース（φ125）を、ファンの吸い込み口と本体のダクトジョイントに接続して、ホースバンドで止めてください。
4. ファンの吹出し口にダクトホース（φ100）を接続し、ホースバンドで締め付けて、室外に導いてください。
5. ファンから出ているコネクタと、本体側のコネクタを接続してください。
6. 蛍光灯器具の周波数切り替えスイッチが、使用される地域の周波数に合っていることを確認してください。合っていない場合は、セッとし直してください。
7. 単相 100V の電源プラグを AC100V のコンセント（15A 容量）に差し込んでください。三相 200V の電源プラグは、松下電工製接地 3P20A（型式 WF7420）が標準として付いています。

＜給水栓接続について＞

- ①エンビ水道管（VP13）による給水元栓との配管施工。
- ②付属ホースニップル（外1/2）と付属ビニールホースによる接続。
の何れかを選択して下さい。

安全のためエンビ水道管による配管施工が確実です。

- ②のビニールホース接続の場合はホースニップル部の締付けとホースバンドの締付け、及びホースの老化による破損を考えて使用終了時は必ず給水元栓を締めて下さい。

＜操作方法＞

1. ドラフト前面部の単相 100V 漏電ブレーカ及び架台内部三相 200V 漏電ブレーカを ON にしてください。
2. 照明スイッチを ON にし、フード内の照明を点灯させてください。
3. 排気ファンスイッチを ON にし、排気ファンを稼働させてください。ファンの回転数（周波数）調整は次項の＜インバータについて＞を参照願います。
4. フード内で電気器具を使用するときは、サービスコンセントを利用してください。

＜インバータについて＞

1. 架台内部インバータ周辺に可燃物や通風を妨げる物を置かないでください。
2. ファンの回転数（周波数）調整はインバータの周波数設定ボリューム（別冊インバータ取扱説明書 P16、P29 参照）で行ってください。
3. インバータデータ表示部はアズワン工場出荷時に出力周波数をモニタ出来るように設定してあります。変更される場合は別冊インバータ取扱説明書 P31～33 を参照してください。
4. インバータ周波数調整範囲はアズワン工場出荷時に下限 30Hz、上限 60Hz に設定しております。
※設定範囲以外でファンを運転させないでください。ファン故障の原因となります。

別冊インバータ取扱説明書 P104～107 でアズワン出荷時に変更した定数一覧

No.	伝送用レジスタ番号	名称	設定範囲	設定単位	アズワン出荷時設定値
02	0102H	運転指令選択	0～2	1	1
05	0105H	逆転禁止選択	0, 1	1	1
31	011FH	周波数指令下限値	0-110%	1%	50
32	0120H	モータ定格電流	インバータ定格電流の 0-120%	0.1A	2.5
40	0128H	多機能出力選択	0～7, 10～18	1	0
47	012FH	瞬停復電後運転選択	0～2	1	1

<保守・点検>

※漏電ブレーカーのテストを月1回以上行ってください。

電源が接続されているとき、漏電ブレーカーがONの状態でも漏電ブレーカーのテストボタン（赤色）を押してください。漏電ブレーカーがOFFになれば正常です。

⚠ 注意



- ・漏電ブレーカーが故障した状態で使用すると、感電の恐れがあります。

・本品にはファンモーター過負荷保護装置が取り付けられていますので、ファンモーターが過負荷になった場合装置が働いて、ファンは停止します。このような場合、ファンの異常が考えられますので弊社までご相談ください。

<お手入れについて>

清掃は、お湯又は水を硬く絞った柔らかい布で拭いてください。

取れにくい汚れは、中性洗剤を使用し、洗剤の使用後は布で拭きとってください。

⚠ 警告



- ・お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- ・清掃する場合は、外装や内部に直接水をかけたりしますと漏電等の事故原因になりますので、絶対にしないでください。

⚠ 注意



- ・クレンザー（磨き粉）、シンナー、灯油、酸等、及びこれに類するものは、絶対に使用しないでください。

<仕様>

外 寸 W×D×H (mm)	900×715×2045 ファン装着時
作業面有効寸法 W×D (mm)	625×607
開口間口寸法 W×H (mm)	820×650
扉	透明エンビ板 バランスウエイト方式
排気ファン (周波数 50/60Hz)	三相 200V 0.4Kw 最大風量 13/16 m ³ /min 最大静圧 1.32/1.91kPa
前面風速	インバータ周波数（回転数）による ※サッシ半開 風量 8.5 m ³ /min の時 0.5m/s
照明	蛍光灯 15W 1灯
サービスコンセント	AC100V 3P 2ヶ口（防滴プレート付）
照明・サービスコンセント電源	AC100V 50/60Hz 15A
排気ファン電源	3 相 200V 50/60Hz
インバーター	別冊インバータ取扱説明書 P91、92 参照

第2版 2003年8月作成

アズワン株式会社

■商品についてのお問い合わせは
カスタマー相談センター

フリーダイヤル  0120-700-875

FAX 0120-700-763

e-mail q@so.as-1.co.jp

受付時間：午前9時～12時、午後1時～5時30分
土・日・祝日及び弊社休業日はご利用できません